

メールニュース

No.21-019
2021年 4月 12日

安保破棄中央実行委員会

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765

辺野古

サンゴ訴訟の要請 署名1891団体分を提出 最高裁は公正・中立な審理を 安保中央 短期間に172団体を集約

「止めよう!辺野古埋立て」国会包囲実行委員会は4月9日、最高裁に対して、辺野古新基地建設で農水産相が沖縄県に、防衛省・沖縄防衛局のサンゴ移植申請に許可を出すよう求めた是正指示を適法とした福岡高裁那覇支部判決の破棄を要請しました。

要請には、安保破棄中央実行委員をはじめ、「戦争させない!1000人委員会」、「憲法9条壊すな!実行委員会」などが参加しました。団体署名「法の番人として公正・中立な審理を行い福岡高裁那覇支部の判決の破棄を求める」要請書を1891団体分提出しました。

サンゴの移植については、沖縄防衛局は19年4月と7月の2回沖縄県に申請していました。県が審査を慎重に行っているにもかかわらず、農水相は昨年2月に県に対して申請を許可するよう是正指示を出しました。県が指示の取り消しを求めた訴えを高裁支部が棄却したため、県が最高裁に上告していました。

同実行委員会は要請後、最高裁前で集会



最高裁前で公正・中立の審理を求めて集会

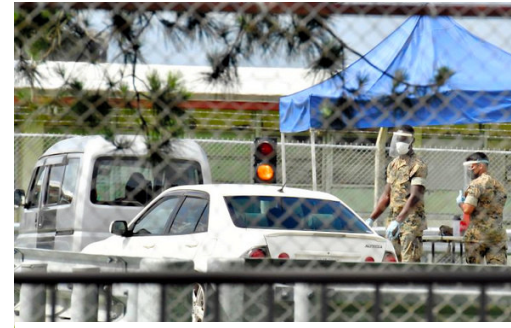
を開き、20人ほどが参加しました。各団体の代表あいさつでは、東森英男安保中央事務局長が、高裁支部の判決と国の自治体への介入の不当性などを訴えました。要請報告や行動提起などが行われ、「最高裁は公正・中立な審理を」「高裁支部の判決を破棄しろ」と参加者が最高裁に向けアピールしました。

お知らせ

辺野古新基地建設抗議活動の休止について

新型コロナウイルスの感染状況をふまえ、オール沖縄より活動休止の指示が出されています。沖縄県では、本日12日(月)より「まん延防止等重点措置」適用となり、下記の期間・場所での活動を中止します。

4月13日(火)~5月5日(水) 辺野古ゲート前、安和、塩川、海上、浜テント



コロナ禍の在沖米軍基地の出入り

これらは4月6日の衆院安全保障委員会で、赤嶺政賢議員の質問に警察庁が明らかにしたことで分りました。外出や外部飲食の規制措置への違反が常態化していることは明らかです。昨年3月以降、外部飲食を全面禁止にしています。27件のうち刑法犯が10件、道路交通法違反が17件ありました。飲酒を伴うものは41件発生し、交通人身事故2件、道交法違反が39件でした。在日米軍はコロナ対策として階級や時間帯を問わず昨年3月以降、外部飲食を全面禁止にしています。27件のうち刑法犯が10件、道路交通法違反が17件ありました。飲酒を伴うものは41件発生し、交通人身事故2件、道交法違反が39件でした。在日米軍はコロナ対策として階級や時間帯を問わず昨年3月以降、外部飲食を全面禁止にしています。27件のうち刑法犯が10件、道路交通法違反が17件ありました。飲酒を伴うものは41件発生し、交通人身事故2件、道交法違反が39件でした。在日米軍はコロナ対策として階級や時間帯を問わず昨年3月以降、外部飲食を全面禁止にしています。

在沖米軍

20年度に米軍違反27件 外出・外部飲食の規制違反が常態化

米軍関係者による沖縄県内での事件や事故が相次いで発生していることで、在日米軍の「サバティー制度」に基づく外出規制措置に違反した事例が、2020年度に27件あったことが分かりました。

リバティー制度とは、3等軍曹以下の兵士の午前15時~5時の外出、全軍人の午前0時~5時の外部での飲酒を禁止しています。

沖縄・那覇基地 流失泡消火剤に有害物質

航空幕僚長が謝罪 知事・那覇市長が憤り

航空自衛隊那覇基地で2月26日、泡消火剤流出・飛散事故がありました。空自側は当初、有機フッ素化合物PFOSが含まれていないと説明していましたが4月7日、含まれていることを認める調査結果を発表しました。井筒俊司航空幕僚長が8日の記者会見で謝罪しましたが、事故発生から調査結果の発表までに1ヵ月以上を要しています。

玉城デニー知事と城間幹子那覇市長はそれぞれ7日の記者会見で、公表などが遅れたことに憤りを覚えると述べました。沖縄県と那覇市は、同事故について独自に調査をおこないPFOSなどを検出しています。